20234.03.20

■欲がない

欲がない。良くない?
良くないかもしれない。
なにしろ幸せすぎる。
孫のあーちゃんを抱いたとき、あーちゃんは7kg くらいあるし
うんちも、人に介護してもらうし、ごはんはおっぱい、
泣けば家が壊れるくらいの大声
普通にこんな迷惑な人間がいたらだいたい警察に連絡するだろうが
にこっと
笑う、　にこっと　わらい　「俺を抱かないのかー、今しかないよ」と、ジーサンを誘う。
腰が痛くて、どこのバカが 7kg の重りを持つわけねーだろの状態だが、外孫が可愛く、抱き上げる。
この子は、僧侶と同じだな。この子は、お布施だけで生きている。
欲を持ったって相手がしてくれなけりゃ、なんにも変わらない。
大声で泣いても、誰も手を貸さなければ、何一つ自分へは恩恵はないから、場合によっては、生存すら危ぶまれる。
明日はどうなるかなんて、誰もおもっていない。今だけで生きている。
これが、無欲なんだろう。
子供の時、いっぱいお金があって、好きなもの何でも買える大人が、とにかく羨ましく思ったことがある。
今思えば、何も変えない状態をなんとも思わず、心地よく思うのならばこれは、最高の無欲の境地なのではないか。
そしたら、何でもかえる状態を羨ましくも思わない。

■四泊の旅行があったら、スーツケースに何枚の下着

を入れて旅をするのか
大きな課題である。私の生活では、1 枚だけである。ただし靴下だけは、一つ余分に持つ。
それで足りるのか、満足できる。なぜなら、風呂に入って新しい下着に着替えたら、脱いだ下着を洗濯し、枕元で乾かし、明日のあさかばんに入れておくのだ。
毎日同じことをする。　飽きないのか・・
できる、なぜなら、昨日の自分は過去の人　全くの別人であり他人なのだ。
明日の自分、おそらく洗濯した下着をきるお方は、別人の「お客さま」なのだ。

■鳥は翼しか持たない

衝撃な言葉である。
ブッタの言葉集で巡り合った言葉である。
なんてことだ。
よしゆきは、スマホとデビットカードとお金(札) は必要だし
防寒のためのアウターも必要、傘はほとんど必要としてないから、不要だが、
どうしてもリユック一つは必要だ。
鳥に負けた。人間なんて、鳥以下の動物なのだ。

■昆虫と人間

鳥以下の人間は、昆虫には勝てるだろうと想像してみた。
ある意味乾杯いや勝利の乾杯ではない、完敗だ。
蜂には完全に負けている。彼らは集団行動と女王バチを主として完全なカースト性、そして、どうやら毎年住居を変えるらしい。
私の周りに、女王の趣味も本物の女王もいないが、毎年住処を変え、以前の住処が地球環境に悪影響を及ぼさない。こんな快適な住替えをしている人はいない。
機能的にも、憲法も規則もルールもなく本能だけで行動し、自然摂理のなかで暮らしているようだから、参ってしまう。彼らの産物をちょろまかして、食しているのが人間であり。
やはり最低である。

目は、どうか。

人間は、16 ヘルツの